



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月9日

上場会社名 株式会社パーカーコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 9845 URL <https://www.parkercorp.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 里見 嘉重
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員業務本部長 (氏名) 橋本 一徳 (TEL) 03-5644-0600
 定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	67,733	19.3	4,555	24.6	5,022	31.8	3,601	45.3
2023年3月期	56,786	13.6	3,655	36.2	3,809	24.2	2,478	62.9

(注) 包括利益 2024年3月期 5,853百万円 (39.8%) 2023年3月期 4,185百万円 (84.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	143.99	—	9.2	10.3	6.7
2023年3月期	99.02	—	7.1	8.9	6.4

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 34百万円 2023年3月期 36百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	69,395	44,331	59.9	1,661.36
2023年3月期	60,160	39,044	60.9	1,465.26

(参考) 自己資本 2024年3月期 41,558百万円 2023年3月期 36,645百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	5,325	△3,897	△1,696	15,402
2023年3月期	4,165	△2,506	△482	15,153

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00	450	18.2	1.2
2024年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00	550	15.3	1.3
2025年3月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00		20.2	

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,000	9.3	4,200	△7.8	4,400	△12.4	3,100	△13.9	123.93

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 2社（PARKER AMERICAS de MEXICO S. de R. L. de C. V.（メキシコ）・天津コンフォート自動車部品製造有限公司（中国））、除外 1社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	26,801,452株	2023年3月期	26,801,452株
② 期末自己株式数	2024年3月期	1,786,589株	2023年3月期	1,791,665株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	25,013,363株	2023年3月期	25,033,482株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	28,473	11.4	1,543	24.9	2,366	29.2	1,775	21.8
2023年3月期	25,552	10.9	1,236	17.2	1,832	21.0	1,457	25.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	70.98	—
2023年3月期	58.22	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	32,682	19,985	61.1	798.94
2023年3月期	29,438	18,176	61.7	726.77

(参考) 自己資本 2024年3月期 19,985百万円 2023年3月期 18,176百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,500	0.1	2,000	△15.5	1,500	△15.5	59.96

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
4. 個別財務諸表	19
(1) 貸借対照表	19
(2) 損益計算書	21
(3) 株主資本等変動計算書	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、海外向け輸出の減少や物価上昇の影響により一部には弱い動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことにより、インバウンド需要の回復や設備投資の拡大など景気は緩やかな回復の動きで推移しました。一方で、ウクライナ情勢の長期化に伴う資源価格や原材料の高騰、急激な円安による物価上昇に加え、中国経済の減速、中東地域をめぐる情勢及び世界的な金融引き締めの影響などによる海外景気の減速懸念等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主力の取引先である自動車業界は日本国内では半導体供給制限の緩和により、自動車の生産台数は回復しましたが、年度末にかけては生産停止により大きく落ち込みました。また当社の主力市場である中国では経済の減速に伴う自動車販売の不振により業績が悪化しました。

このような状況のもと当社グループは、社会情勢の変化や需要を的確に捉え、将来を見据えた幅広い視野を持ち、高い付加価値が込められた製品を提案すること、そのような付加価値を創出する「コト作り」に注力した製品開発に繋げ、更に高いレベルでの技術サービスの提供とグローバル化を推進し、M&Aによる事業領域の拡大など、持続的な成長と顧客の信頼を獲得するよう努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は67,733百万円（前年同期比19.3%増）、営業利益は4,555百万円（同24.6%増）、経常利益は5,022百万円（同31.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は事業買収した会社の取得に伴う負ののれん発生益790百万円と中国市場環境の著しい悪化に伴い、中国子会社の有形固定資産の減損損失654百万円を計上したことにより、3,601百万円（同45.3%増）となりました。

セグメントごとの業績につきましては、次のとおりであります。

・機械部門

国内の食品・化学業界向け機械の輸入販売は円安と受注案件が来期に移行した影響を受けましたが、堅調に推移しました。また自動車業界向け設備は新車開発や検収の遅延等により低調に推移しました。

当部門の売上高は、2,524百万円（同9.6%減）、営業利益95百万円（同2.1%減）となりました。

・化成品部門

自動車業界向けの製造販売は、国内におきましては半導体の供給制限が緩和され自動車生産台数が増加したことにより堅調に推移しましたが、主力市場である中国では低調に推移しました。

当部門の売上高は30,876百万円（同50.1%増）、営業利益は1,558百万円（同53.4%増）となりました。

・化学品部門

国内外市場向けの一般工業用ケミカル及び特殊ケミカルの製造販売は堅調に推移し、大型設備の販売もあり増収増益となりました。

当部門の売上高は6,750百万円（同5.6%増）、営業利益は314百万円（同77.5%増）となりました。

・産業用素材部門

自動車用防音材の製造販売は、半導体の供給制限の緩和により自動車生産台数が増加したことにより堅調に推移しました。家電用防音材の製造販売は、取引先の在庫調整等の影響により低調に推移しました。

当部門の売上高は17,744百万円（同7.6%増）、営業利益は1,618百万円（同18.2%増）となりました。

・化工品部門

国内ファインケミカルの製造販売は低調でしたが、海外ファインケミカル並びに国内カーケアケミカル・医薬品向け乾燥剤の製造販売は堅調に推移しました。

当部門の売上高は6,490百万円（同3.6%増）、営業利益は757百万円（同20.7%増）となりました。

・その他部門

その他部門は主に化学原料の輸出入が減少したことにより低調に推移しました。

当部門の売上高は3,346百万円（同21.6%減）、営業利益は210百万円（同42.6%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、新規連結会社取得の影響もあり前連結会計年度末と比べ9,234百万円増加し、69,395百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加(2,000百万円)、為替による影響や原材料高騰による商品及び製品の増加(602百万円)、原材料及び貯蔵品の増加(1,015百万円)、流動資産のその他の増加(2,210百万円)、新規連結会社取得等による有形固定資産の増加(1,248百万円)によるものです。

負債合計は新規連結会社取得の影響もあり前連結会計年度末と比べ3,947百万円増加し、25,064百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加(2,182百万円)、流動負債のその他の増加(693百万円)、固定負債のリース債務の増加(532百万円)によるものです。

純資産合計は前連結会計年度末と比べ5,287百万円増加し、44,331百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加(3,101百万円)、為替換算調整勘定の増加(1,098百万円)によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、248百万円増加の15,402百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益5,217百万円(前期は3,765百万円)、減価償却費1,868百万円(前期は1,567百万円)、負ののれん発生益による790百万円の減少、売上債権の減少による367百万円の増加(前期は1,469百万円の減少)、棚卸資産の増加による102百万円の減少(前期は931百万円の減少)、仕入債務の増加による1,132百万円の増加(前期は1,064百万円の増加)、法人税等の支払額による1,257百万円の減少(前期は778百万円の減少)等により、5,325百万円の収入(前期は4,165百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出1,301百万円(前期は1,058百万円の支出)、有形固定資産の売却による収入45百万円(前期は33百万円の収入)、連結範囲の変更を伴う子会社株式取得による支出1,815百万円等により、3,897百万円の支出(前期は2,506百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出314百万円(前期は1,087百万円の支出)、リース債務の返済による支出705百万円(前期は361百万円の支出)、配当金の支払500百万円(前期は401百万円の支出)等により、1,696百万円の支出(前期は482百万円の支出)となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	59.0	60.0	61.5	60.9	59.9
時価ベースの自己資本比率(%)	20.2	24.2	21.7	24.9	36.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	1.3	1.0	2.1	1.2	0.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	150.6	106.9	38.1	112.7	52.8

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、リース債務を除く利子を支払っている負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

通期連結業績予想につきましては、雇用所得環境の改善により、緩やかな景気の回復の継続が期待される一方で、地政学リスクの継続や中国における経済成長鈍化の長期化など、先行き不透明な状況が継続すると見込んでおります。

当社グループにおきましては、前第2四半期に連結業績に寄与しました新規連結会社が次期は期首から連結業績に寄与することから売上高が増加する見込みですが、中国市場における自動車販売の低迷、円安による輸入仕入れコストの上昇、原材料やエネルギー価格の高騰、人手不足や人件費の上昇等により営業利益以下は減益となる見込みです。このような厳しい状況下であります。顧客満足度を高めるべく、質の高い付加価値が込められた製品を提案してまいります。

以上により、売上高74,000百万円（前期比9.3%増）、営業利益4,200百万円（前期比7.8%減）、経常利益4,400百万円（前期比12.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益3,100百万円（前期比13.9%減）を見込んでおります。今後におきましても、経済環境や市場動向を注視し、業績予想の適切な開示に努めてまいります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、財務体質と経営基盤の強化を図り、長期的な視点に立って株主の皆様への安定的な配当を継続することを心がけております。当社の剰余金の配当は、中間配当及び期末配当の年2回を基本的な方針としております。配当の決定機関は、中間配当は取締役会、期末配当は株主総会であります。この基本的な考え方に基づき、当期の期末配当金につきましては1株当たり11円00銭とし、実施済みの中間配当金11円00銭を合わせまして、年間配当金は1株当たり22円00銭とさせていただきます。予定であります。

次期の配当金は当社グループの財政状況を勘案し中間12円50銭、期末12円50銭、年間で25円00銭を予定しております。今後とも、これらの方針を堅持し安定的な経営基盤の確保に努力していく所存であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の比較可能性の維持の為、現時点では日本基準を適用することとしております。今後につきましては、グループ内における会計手続き方針の統一を進めるとともに、国際財務報告基準（IFRS）の会計基準改定の動向を勘案して、当社グループの経営管理に適した会計基準を選択したいと考えております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,002	18,944
受取手形	2,671	2,912
売掛金	10,820	12,580
有価証券	14	—
商品及び製品	4,343	4,945
仕掛品	462	573
原材料及び貯蔵品	2,322	3,337
その他	986	3,197
貸倒引当金	△9	△89
流動資産合計	39,613	46,400
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,054	11,352
減価償却累計額	△6,316	△7,734
建物及び構築物 (純額)	3,738	3,617
機械装置及び運搬具	9,058	11,061
減価償却累計額	△7,177	△9,349
機械装置及び運搬具 (純額)	1,881	1,711
土地	6,473	7,311
リース資産	1,077	2,270
減価償却累計額	△532	△1,323
リース資産 (純額)	544	947
建設仮勘定	108	674
その他	4,407	4,777
減価償却累計額	△3,486	△4,123
その他 (純額)	921	654
有形固定資産合計	13,667	14,916
無形固定資産		
借地権	128	178
のれん	311	207
その他	225	206
無形固定資産合計	665	592
投資その他の資産		
投資有価証券	4,409	5,423
長期貸付金	242	245
繰延税金資産	109	195
その他	1,537	1,708
貸倒引当金	△85	△85
投資その他の資産合計	6,213	7,486
固定資産合計	20,547	22,994
資産合計	60,160	69,395

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,569	10,752
短期借入金	2,601	2,342
1年内返済予定の長期借入金	304	266
リース債務	252	412
未払法人税等	768	814
賞与引当金	754	949
その他	2,082	2,761
流動負債合計	15,332	18,299
固定負債		
長期借入金	2,027	1,850
リース債務	347	880
繰延税金負債	1,272	1,755
役員退職慰労引当金	134	136
退職給付に係る負債	1,897	2,019
資産除去債務	24	32
その他	80	89
固定負債合計	5,784	6,764
負債合計	21,116	25,064
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,201	2,201
資本剰余金	2,517	2,518
利益剰余金	28,419	31,521
自己株式	△650	△649
株主資本合計	32,487	35,591
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,949	2,617
繰延ヘッジ損益	△42	△0
為替換算調整勘定	2,251	3,350
その他の包括利益累計額合計	4,158	5,966
非支配株主持分	2,398	2,773
純資産合計	39,044	44,331
負債純資産合計	60,160	69,395

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	56,786	67,733
売上原価	43,381	51,380
売上総利益	13,405	16,353
販売費及び一般管理費	9,750	11,798
営業利益	3,655	4,555
営業外収益		
受取利息	59	132
受取配当金	138	126
受取賃貸料	19	30
為替差益	—	205
持分法による投資利益	36	34
その他	76	208
営業外収益合計	329	737
営業外費用		
支払利息	58	110
貸与資産減価償却費	0	0
為替差損	49	—
税額控除外源泉税	28	102
その他	38	58
営業外費用合計	175	271
経常利益	3,809	5,022
特別利益		
固定資産売却益	11	13
負ののれん発生益	—	790
その他	—	53
特別利益合計	11	858
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産除却損	5	7
減損損失	48	654
特別損失合計	54	662
税金等調整前当期純利益	3,765	5,217
法人税、住民税及び事業税	1,075	1,247
法人税等調整額	△68	85
法人税等合計	1,006	1,332
当期純利益	2,758	3,884
非支配株主に帰属する当期純利益	280	283
親会社株主に帰属する当期純利益	2,478	3,601

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	2,758	3,884
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	105	543
繰延ヘッジ損益	△56	42
為替換算調整勘定	1,301	1,200
持分法適用会社に対する持分相当額	76	181
その他の包括利益合計	1,427	1,968
包括利益	4,185	5,853
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,759	5,410
非支配株主に係る包括利益	426	442

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,201	2,516	26,342	△546	30,513
当期変動額					
剰余金の配当			△401		△401
親会社株主に帰属する当期純利益			2,478		2,478
自己株式の取得				△106	△106
自己株式の処分		0		1	2
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	0	2,077	△104	1,973
当期末残高	2,201	2,517	28,419	△650	32,487

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,812	13	1,051	2,877	2,146	35,536
当期変動額						
剰余金の配当						△401
親会社株主に帰属する当期純利益						2,478
自己株式の取得						△106
自己株式の処分						2
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	137	△56	1,200	1,281	252	1,533
当期変動額合計	137	△56	1,200	1,281	252	3,507
当期末残高	1,949	△42	2,251	4,158	2,398	39,044

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,201	2,517	28,419	△650	32,487
当期変動額					
剰余金の配当			△500		△500
親会社株主に帰属する当期純利益			3,601		3,601
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		1		1	3
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	1	3,101	1	3,104
当期末残高	2,201	2,518	31,521	△649	35,591

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,949	△42	2,251	4,158	2,398	39,044
当期変動額						
剰余金の配当						△500
親会社株主に帰属する当期純利益						3,601
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						3
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	667	42	1,098	1,808	374	2,183
当期変動額合計	667	42	1,098	1,808	374	5,287
当期末残高	2,617	△0	3,350	5,966	2,773	44,331

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,765	5,217
減価償却費	1,567	1,868
減損損失	48	654
のれん償却額	103	103
負ののれん発生益	—	△790
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	5
賞与引当金の増減額 (△は減少)	29	△16
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	52	60
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	0	2
受取利息及び受取配当金	△197	△258
支払利息	58	110
持分法による投資損益 (△は益)	△36	△34
有形固定資産除却損	5	7
有形固定資産売却損益 (△は益)	△9	△12
為替差損益 (△は益)	179	△228
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,469	367
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△931	△102
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,064	1,132
その他	548	△1,677
小計	4,780	6,407
利息及び配当金の受取額	200	276
利息の支払額	△36	△100
法人税等の支払額	△778	△1,257
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,165	5,325
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,058	△1,301
有形固定資産の売却による収入	33	45
無形固定資産の取得による支出	△45	△70
投資有価証券の取得による支出	△35	△9
長期貸付金の回収による収入	11	3
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,815
定期預金の増減額 (△は増加)	△1,406	△520
その他	△5	△228
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,506	△3,897

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△89	△207
リース債務の返済による支出	△361	△705
長期借入れによる収入	1,500	100
長期借入金の返済による支出	△1,087	△314
自己株式の取得による支出	△106	△0
配当金の支払額	△401	△500
非支配株主への配当金の支払額	△174	△68
セール・アンド・リースバックによる収入	237	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△482	△1,696
現金及び現金同等物に係る換算差額	596	517
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,772	248
現金及び現金同等物の期首残高	13,381	15,153
現金及び現金同等物の期末残高	15,153	15,402

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は事業本部を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「機械部門」、「化成品部門」、「化学品部門」、「産業用素材部門」、「化工品部門」の5つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「機械部門」は、食品機械・製靴機械・自動車関連設備機械等の製造販売をしております。「化成品部門」は、自動車用製造ライン向けシーリング材・アンダーコート・車体軽量化と剛性補助材料の中空発泡部材・ガラス用シール材等の製造販売をしております。「化学品部門」は、工業用洗浄剤・鉄鋼設備機械等の製造販売をしております。「産業用素材部門」は、自動車用防音材・家電用防音材等の製造販売をしております。「化工品部門」は、電子産業用ファインケミカル・カーケアケミカル他工業用薬品・工業用熱風機・乾燥剤等の製造販売をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場価格や製造原価に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 3	連結財務 諸表計上 額 (注) 2
	機械部門	化成品部 門	化学品部 門	産業用素 材部門	化工品部 門	計				
国内	2,412	10,395	4,952	9,058	5,295	32,115	2,393	34,509	—	34,509
海外	381	10,175	1,441	7,439	967	20,405	1,871	22,277	—	22,277
顧客との契約から生じる収益	2,794	20,571	6,394	16,497	6,263	52,521	4,265	56,786	—	56,786
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
売上高										
外部顧客への売上高	2,794	20,571	6,394	16,497	6,263	52,521	4,265	56,786	—	56,786
セグメント間の内部売上高 又は振替高	67	131	76	6	1	282	1,105	1,388	△1,388	—
計	2,861	20,702	6,471	16,504	6,264	52,803	5,370	58,174	△1,388	56,786
セグメント利益	97	1,015	177	1,369	627	3,287	367	3,655	—	3,655
セグメント資産	3,393	15,243	6,610	17,837	7,016	50,100	5,674	55,775	4,385	60,160
その他の項目										
減価償却費	38	535	110	702	153	1,539	28	1,567	—	1,567
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	30	431	115	564	131	1,274	59	1,334	—	1,334

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品、建設資材を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。

3 セグメント資産の調整額4,385百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産6,654百万円及び報告セグメント間の債権債務の消去等△2,268百万円です。全社資産の主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金）及び長期投資資金（投資有価証券）であります。

4 各事業の主な取扱い区分に属する主要製品

事業区分	主要製品
機械部門	食品・化学設備機械、製靴機械・材料、自動車関連設備機械
化成品部門	自動車用材料（ボディーシーラー、アンダーコート他） 自動車部品（剛性補助材、制振材、中空発泡部材他） ガラス用シール材
化学品部門	工業用洗浄剤、バレル研磨機、研磨材料、鉄鋼・特殊鋼設備機械 ケミカル（塗料・薬品）
産業用素材部門	自動車用防音材、家電用防音材
化工品部門	電子産業用ファインケミカル、カーケアケミカル他工業用薬品、洗浄設備 工業用熱風機、乾燥剤
その他	石油関連商品、建設資材

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 3	連結財務 諸表計上 額 (注) 2
	機械部門	化成品部 門	化学品部 門	産業用素 材部門	化工品部 門	計				
国内	2,178	12,833	5,220	10,382	5,470	36,086	2,161	38,248	—	38,248
海外	346	18,042	1,529	7,362	1,020	28,301	1,184	29,485	—	29,485
顧客との契約から生じる収益	2,524	30,876	6,750	17,744	6,490	64,387	3,346	67,733	—	67,733
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
売上高										
外部顧客への売上高	2,524	30,876	6,750	17,744	6,490	64,387	3,346	67,733	—	67,733
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14	74	86	11	1	188	1,049	1,238	△1,238	—
計	2,539	30,951	6,836	17,756	6,492	64,576	4,396	68,972	△1,238	67,733
セグメント利益	95	1,558	314	1,618	757	4,344	210	4,555	—	4,555
セグメント資産	3,055	23,376	7,786	18,658	7,225	60,101	6,612	66,714	2,723	69,438
その他の項目										
減価償却費	38	825	119	700	156	1,840	27	1,868	—	1,868
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	35	440	154	854	114	1,599	7	1,606	—	1,606

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品、建設資材を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。

3 セグメント資産の調整額2,723百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産4,988百万円及び報告セグメント間の債権債務の消去等△2,264百万円です。全社資産の主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金）及び長期投資資金（投資有価証券）であります。

4 各事業の主な取扱い区分に属する主要製品

事業区分	主要製品
機械部門	食品・化学設備機械、製靴機械・材料、自動車関連設備機械
化成品部門	自動車用材料（ボディーシーラー、アンダーコート他） 自動車部品（剛性補助材、制振材、中空発泡部材他） ガラス用シール材
化学品部門	工業用洗浄剤、バレル研磨機、研磨材料、鉄鋼・特殊鋼設備機械 ケミカル（塗料・薬品）
産業用素材部門	自動車用防音材、家電用防音材
化工品部門	電子産業用ファインケミカル、カーケアケミカル他工業用薬品、洗浄設備 工業用熱風機、乾燥剤
その他	石油関連商品、建設資材

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に注記情報として開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	中国	アジア	アメリカ	米州	欧州	合計
34,509	12,332	5,470	419	1,033	3,020	56,786

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	中国	アジア	米州	欧州	合計
9,044	2,480	1,501	294	346	13,667

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に注記情報として開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	中国	アジア	アメリカ	米州	欧州	合計
38,248	10,987	6,149	7,080	2,551	2,716	67,733

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	中国	アジア	米州	欧州	合計
9,087	2,126	1,580	1,856	265	14,916

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他	全社・消去	合計
	機械部門	化成品部門	化学品部門	産業用素材部門	化工品部門	計			
減損損失	—	46	0	—	0	48	—	—	48

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他	全社・消去	合計
	機械部門	化成品部門	化学品部門	産業用素材部門	化工品部門	計			
減損損失	—	654	—	—	—	654	—	—	654

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他	全社・消去	合計
	機械部門	化成品部門	化学品部門	産業用素材部門	化工品部門	計			
のれん償却額	—	—	—	—	103	103	—	—	103
のれん	—	—	—	—	311	311	—	—	311

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他	全社・消去	合計
	機械部門	化成品部門	化学品部門	産業用素材部門	化工品部門	計			
のれん償却額	—	—	—	—	103	103	—	—	103
のれん	—	—	—	—	207	207	—	—	207

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

「化成品部門」セグメントにおいてPARKER AMERICAS INC.（アメリカ）・PARKER AMERICAS de MEXICO S. de R. L. de C. V.（メキシコ）・天津コンフォート自動車部品製造有限公司（中国）の株式と持分を保有するPNホールディングス合同会社を連結子会社としたことにより、負ののれん発生益を認識しております。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、790百万円であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,465.26円	1,661.36円
1株当たり当期純利益金額	99.02円	143.99円

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	2,478	3,601
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	2,478	3,601
普通株式の期中平均株式数(株)	25,033,482	25,013,363
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—————	

- 3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	39,044	44,331
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	2,398	2,773
(うち非支配株主持分)(百万円)	(2,398)	(2,773)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	36,645	41,558
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	25,009,787	25,014,863

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,665	2,297
受取手形	294	176
電子記録債権	1,378	1,948
売掛金	6,233	5,812
商品	2,209	2,583
前渡金	138	550
前払費用	194	248
関係会社短期貸付金	30	30
未収入金	734	1,003
その他	72	47
貸倒引当金	△30	△31
流動資産合計	15,919	14,667
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,023	963
構築物	17	16
機械及び装置	214	230
車両運搬具	8	8
工具、器具及び備品	96	154
土地	3,454	3,454
リース資産	490	284
建設仮勘定	85	274
有形固定資産合計	5,391	5,387
無形固定資産		
ソフトウェア	133	115
ソフトウェア仮勘定	38	49
電話加入権	3	3
無形固定資産合計	175	168
投資その他の資産		
投資有価証券	693	913
関係会社株式	5,419	5,901
関係会社出資金	899	2,724
長期貸付金	242	245
関係会社長期貸付金	285	2,079
繰延税金資産	20	—
敷金	32	30
保証金	15	15
その他	447	654
貸倒引当金	△103	△103
投資その他の資産合計	7,952	12,459
固定資産合計	13,519	18,015
資産合計	29,438	32,682

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	101	175
電子記録債務	867	1,427
買掛金	3,286	3,423
短期借入金	1,200	1,200
関係会社短期借入金	988	1,120
1年内返済予定の長期借入金	—	150
リース債務	232	150
未払金	396	661
未払費用	186	182
未払法人税等	232	329
未払消費税等	37	120
前受金	82	86
賞与引当金	410	410
その他	27	27
流動負債合計	8,048	9,465
固定負債		
長期借入金	1,750	1,600
リース債務	307	162
繰延税金負債	—	299
退職給付引当金	1,012	1,025
役員退職慰労引当金	103	114
債務保証損失引当金	27	16
資産除去債務	7	7
その他	6	6
固定負債合計	3,214	3,231
負債合計	11,262	12,697
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,201	2,201
資本剰余金		
資本準備金	2,210	2,210
その他資本剰余金	68	70
資本剰余金合計	2,279	2,281
利益剰余金		
利益準備金	179	179
その他利益剰余金		
別途積立金	4,403	4,403
繰越利益剰余金	8,448	9,723
利益剰余金合計	13,031	14,306
自己株式	△650	△649
株主資本合計	16,861	18,139
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,358	1,845
繰延ヘッジ損益	△42	—
評価・換算差額等合計	1,315	1,845
純資産合計	18,176	19,985
負債純資産合計	29,438	32,682

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	25,552	28,473
売上原価	18,947	21,429
売上総利益	6,604	7,044
販売費及び一般管理費	5,368	5,501
営業利益	1,236	1,543
営業外収益		
受取利息及び配当金	567	575
為替差益	—	195
その他	246	290
営業外収益合計	814	1,061
営業外費用		
支払利息	36	80
その他	181	157
営業外費用合計	218	237
経常利益	1,832	2,366
特別利益		
固定資産売却益	0	—
関係会社清算益	—	53
特別利益合計	0	53
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	2	0
関係会社出資金評価損	—	29
特別損失合計	2	30
税引前当期純利益	1,829	2,390
法人税、住民税及び事業税	396	518
法人税等調整額	△23	97
法人税等合計	372	615
当期純利益	1,457	1,775

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	2,201	2,210	68	2,278
当期変動額				
剰余金の配当				—
当期純利益				—
自己株式の取得				—
自己株式の処分			0	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				—
当期変動額合計	—	—	0	0
当期末残高	2,201	2,210	68	2,279

	株主資本					自己株式	株主資本合計
	利益剰余金				利益剰余金合計		
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
別途積立金		繰越利益剰余金					
当期首残高	179	4,403	7,392	11,975	△546	15,908	
当期変動額							
剰余金の配当			△401	△401		△401	
当期純利益			1,457	1,457		1,457	
自己株式の取得				—	△106	△106	
自己株式の処分				—	1	2	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				—		—	
当期変動額合計	—	—	1,055	1,055	△104	952	
当期末残高	179	4,403	8,448	13,031	△650	16,861	

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	1,266	11	1,277	17,186
当期変動額				
剰余金の配当			—	△401
当期純利益			—	1,457
自己株式の取得			—	△106
自己株式の処分			—	2
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	91	△53	37	37
当期変動額合計	91	△53	37	989
当期末残高	1,358	△42	1,315	18,176

当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	2,201	2,210	68	2,279
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			1	1
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				
当期変動額合計	－	－	1	1
当期末残高	2,201	2,210	70	2,281

	株主資本					
	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
		別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	179	4,403	8,448	13,031	△650	16,861
当期変動額						
剰余金の配当			△500	△500		△500
当期純利益			1,775	1,775		1,775
自己株式の取得					△0	△0
自己株式の処分					1	3
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	－	－	1,275	1,275	1	1,278
当期末残高	179	4,403	9,723	14,306	△649	18,139

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	1,358	△42	1,315	18,176
当期変動額				
剰余金の配当				△500
当期純利益				1,775
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				3
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	487	42	530	530
当期変動額合計	487	42	530	1,809
当期末残高	1,845	－	1,845	19,985